



No.22



〒666-0121
 兵庫県川西市平野1-39-1
 医療法人協和会 協立温泉病院
 広報委員会
 TEL. 072-792-1301
 FAX. 072-792-2341
 URL : http://www.kyowakai.com/

協立温泉病院広報紙

2010年 1月 15日発行

新年のご挨拶

病院長 信友 政明



新年あけましておめでとうございます。
 昨年は年明けから「いよいよ今年は来るのではないか」と懸念された通り、新型インフルエンザに明け暮れた一年でした。5月の連休時、成田空港では高病原性鳥インフルエンザの侵入を水際で防ぐため、宇宙服さながらの防護服を着た検査官が空港内で見られるなど、物々しい雰囲気に包まれていました。しかし、既にウイルスは国内に上陸しており、まもなく、渡航歴のない神戸の高校生が、思いもかけぬ国内初の感染者として報告されたことは、皆さんご存じの通りです。

その後、大阪・神戸、そして首都圏を中心に全国で発病患者が出るたびに、学校や地域がマスクまでさかんに取り上げられた為か、国内は奇妙な「自粛」ムード一色に染まり始めました。当院でも参加者の心情を鑑みて、新人歓迎のボーリング大会を延期しましたが、各地で修学旅行や各種イベントなども、相次いで中止になったと聞きます。

6月に韓国へ赴きましたが、マスクしている団体は大抵日本人でした。フランスではマスクをした人は見かけませんでした。今回の新型インフルエンザが、季節性インフルエンザと変わらない弱毒性であることについては、当初から指摘されていたことで、早くから感染者が出ていた世界各国はより柔軟な対策を取っていた為と思われ、マスクはいたずらに恐怖感を煽り、その批判を恐れる厚労省は、あくまで水際作戦にこだわるという、今にして思えば、極めて拙い初動体制であったことは多いに反省すべき点だと思います。6月には、異常なマスクの品不足と多大な社会的・経済的な影響を残し、国もようやく、過剰な反応を取らないように国民へ呼び掛ける様になりました。

同じ時期、香港のある病院の救急外来に行ってみました。受付看護師はガウン、帽子、マスク、手袋と当院の標準予防策ガイドラインと同様の服装でした。香港は2003年のSARS以後、各地に手指消毒薬が置いてあります。病院の入り口には等身大の手指消毒剤の模型が置いてあり、手洗いが大切と病院のICT（院内感染対策チーム）名で出ていました。当院以外にもICTは世界で大活躍しているようです。

また、秋から新型インフルエンザワクチンの接種順序ばかりもめていましたが、製造開始が10月と遅く、最も打ちたい時には患者様に打てなかったという、医師としての歯がゆさが今も心にあります。日本は先進国の中でも、公費で接種できるワクチンが少ないと言われておりますが、インフルエンザに限らず、ワクチンそのものを国家戦略上、もっと優位に考えるべきだと思っただけでしょうか。

上記ワクチンはいくら希望しても、ごくわずかしかり入荷しませんでした。それでも、当院では10ml瓶で通常18人分のところ、微量な残量を集めることで21人に接種を行ってきました。当日のご体調により見合わせたケースもありましたが、ご入院中の患者様にも、極力接種を行えるよう、各職種が知恵を出し合い努力を重ねてきたところです。

今年も我々医療者の想像を超えるような事態が起こるかもしれませんが、当協立温泉病院においては、冷静に状況を判断・分析することで本質を見極め、持ち前のチームワークを活かして、スピーディに最善の医療を行っていく、そんな一年でありたいと思います。



「まちの保健室」活動報告

外来看護師 川勝なつ子



「まちの保健室」は阪神大震災後の復興支援として看護協会が活動を開始しました。

今年度は当院が川西・猪名川地区の担当となり、現在8名の看護師がボランティア登録し、看護の日の活動や担当の大和地区に向向いて地域住民に体脂肪や骨量などの健康測定と健康に関するミニ講話を行っています。活動は年4回開催予定ですが、写真は9月に大和・牧野台コミュニティ会館で「上手な病院のかかり方」を講話した時のものです。8月には「新型インフルエンザ対策」を、10月には「マンマ模型を使って乳がんの自己チェックをしよう」をテーマに開催しました。毎回50名ほどの方が参加されますが、乳がんの自己チェックではシリコンモデルに触れ、真剣に「しこり」や「引きつれ」の感覚を体験されていました。常にタイムリーに、新鮮な情報を提供することを心がけています。



一方、院内では毎月1回（半日）1階外来のロビーにて健康相談コーナーを設け、外来患者様とお見舞いの家族様に対応しています。常に15~20名ほど参加して下さいますが、やはり健康志向が強く、前回のデータを持参して比較検討されるなど健康維持に熱心な様子が感じられます。中でも一番人気はメタボ対策の指標とされる体脂肪測定で、すでにリピーターが数名おられ毎回楽しみにされています。

病院理念

愛と信頼で築く医療

基本姿勢 **医療倫理の遵守**
安全・安心医療の追求
自己研鑽の努力

医療法人 協和会
協立温泉病院

病院理念



協立温泉病院は患者様に次のような権利があることを認め尊重いたします

- 1 医療を受けるにあたって大切な一人の人間として尊重されます
- 2 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます
- 3 病状に関する説明や治療、リハビリ、ケアの内容について十分な説明を受けられます
- 4 受診される方の意志が尊重され、セカンドオピニオンを含め最良の治療やケアが選択できるように支援されます
- 5 身体的なことだけでなく必要に応じて社会的、心理的な事柄にも対応して支援されます
- 6 安全な医療に必要な健康教育を受けることができます

協立温泉病院を受診・入院される皆様にご協力いただきたいこと

- 1 ご自身の健康に関する情報について担当にお伝えください
- 2 医療者の説明が不十分な時には十分理解できるまで質問してください
- 3 治療やケアの方針を決める時には遠慮なく医療者と話し合ってください
- 4 医療者と共につくった治療やケアの計画に積極的に参加してください
- 5 協立温泉病院では各病室にご意見箱を設置しております
ご意見やご要望がございましたら遠慮なくご利用ください

医療法人 協和会
協立温泉病院

餅つき大会

12月19日(土)午後、当院では初めての餅つき大会を実施しました。日頃、多忙な職員への一年間の慰労をかねての行事で、生憎の寒波襲来、とても寒い中で餅つきとなりましたが、午前の勤務明けや、休み中のボランティア職員によって、きな粉、あんこ、味噌など様々な種類の餅が手際よく作られました。また、看護部で用意した豚汁も大好評でした。中には、慣れない腰つきで「フーフー」といながら餅をつく人もいましたが、他の職員から「もっと腰に力をいれて！ ヨイショ！ ヨイショ！」と声援を受けて、頑張る姿もありました。



出来立ての餅をほおぼりながら楽しい語りの中、大いに盛り上がり、来るべき新年の無病息災を祈るとともに、職員相互の融和団結を図ることができました。また患者様や、ご家族の方も見学され、年末の雰囲気を楽しまれていました。

(初めて餅をついたスタッフの感想)

餅つきはかなりハードなスポーツでした。しかし皆で声を掛けあい、息を合わせたときの一体感はとても楽しく、ワクワクしました。そして餅つきが一番の醍醐味は、皆で頑張っていた餅を食べることです。これは格別に美味しかったです。寒い日を忘れる最高に楽しいひと時でした。

今回の餅つき大会で皆で力を合わせてする事の大切さを改めて実感しました。ありがとうございます。

診療情報管理課 西 和人



管弦楽器コンサート 開催しました！

平成21年11月14日(土)、PT(理学療法)室において管弦楽団、あじさいの皆さんによるコンサートを開催しました。伊丹北高校吹奏楽部OGで結成されたとても若い元気な楽隊で、患者様もノリノリでした。



当院では初めての管弦楽器コンサートということで、会場は超満員、天気も良かったので汗ばむくらいでした。その中で手拍子を打ったり、歌を口ずさんだり、皆さん活発に参加されていました。

患者さんの笑顔のため、
私たちががんばりました！！



患者サービス委員会



病院の御案内

医療法人協和会 協立温泉病院

理事長 木曾 賢造
 院長 信友 政明
 開院年月日 1983年8月2日
 診療科目 内科、外科、整形外科、循環器科、消化器科、放射線科
 リハビリテーション科、皮膚科
 診療時間 09:00 ~ 12:00
 13:00 ~ 15:00

※ 診療科目、時間は曜日により異なりますので、詳しくはお問い合わせ又はホームページをご覧ください。

つくんこ保育園だより・統報



生き生きとした演技を繰り広げる子供たち

前号で紹介しました保育園の運動会を、平成21年10月25日(日)多田東小学校にて行いました。今回は、福田看護部長、北村事務長をはじめ病院職員も応援に駆けつけ、子供たちに励まし言葉がかけられていました。

つくんこ保育園は、スタッフ一同今年も楽しい行事を企画して行きたいと思います。また、病院職員の方が安心して子供たちを預け業務に集中していただけますよう頑張りたいと思います。



天までとどけ！



写真提供 北村事務長

ご意見箱より

《ご意見》

屋上のお花が水不足で枯れてきています。もう少し手入れをしてあげてください。

《回答》

ご意見ありがとうございます。

ご指摘の通り、屋上庭園の花が枯れ、少々元気のない状態となっております。花壇には春から夏咲きの一年草を中心に植えており、夏から秋に移り変わるこの時期、お見苦しい様となっておりますので、多年草を残し、立ち枯れていた花の取り除きを致しました。

この後は10月より秋から冬咲きの花苗に入れ替えの予定しております。引き続き皆さんに親しんで頂ける庭園となるよう、整備を行ってまいりますので、またお気づきの点がございましたらご意見をお寄せ下さい。 事務部

《ご意見》

「毎日、夕方6時過ぎに車で来ていますが駐車場の白線がうすくなって見えにくくなっています。台数が多いときはいいのですが…」

《回答》

ご指摘の通り、駐車スペースの境界線がかなり見えにくくなっておりまして、全面的に白線の再塗装を行っております。この度は貴重なご意見を有難うございました。 事務部

《ご意見》

「病棟で何かを聞くとき、お願いすることがあっても受け答えに対して、感じの悪い時が見受けられます。時間的にオムツ交換とかしていただいているのですが、尿のおいがしてバジヤマからさわっても重たい時が時々あります。」

《回答》

職員の接遇については、学習会や啓蒙活動を通し、質の向上に努めていますが、心ない対応で不愉快な思いを抱かれたことを、お詫び申し上げます。ご意見の内容から病棟に関係するものと考え、各病棟で話し合いを致しました。忙しい時に無愛想になっていた、「ちょっと待ってください」と言ってしまうことがある等、各病棟で日々の接遇を反省すると共に、職員からもご家族にお声をかけ、コミュニケーションを取り信頼されるよう努力をしていきたいと思っております。 看護部

貴重な御意見を有難うございました。

